

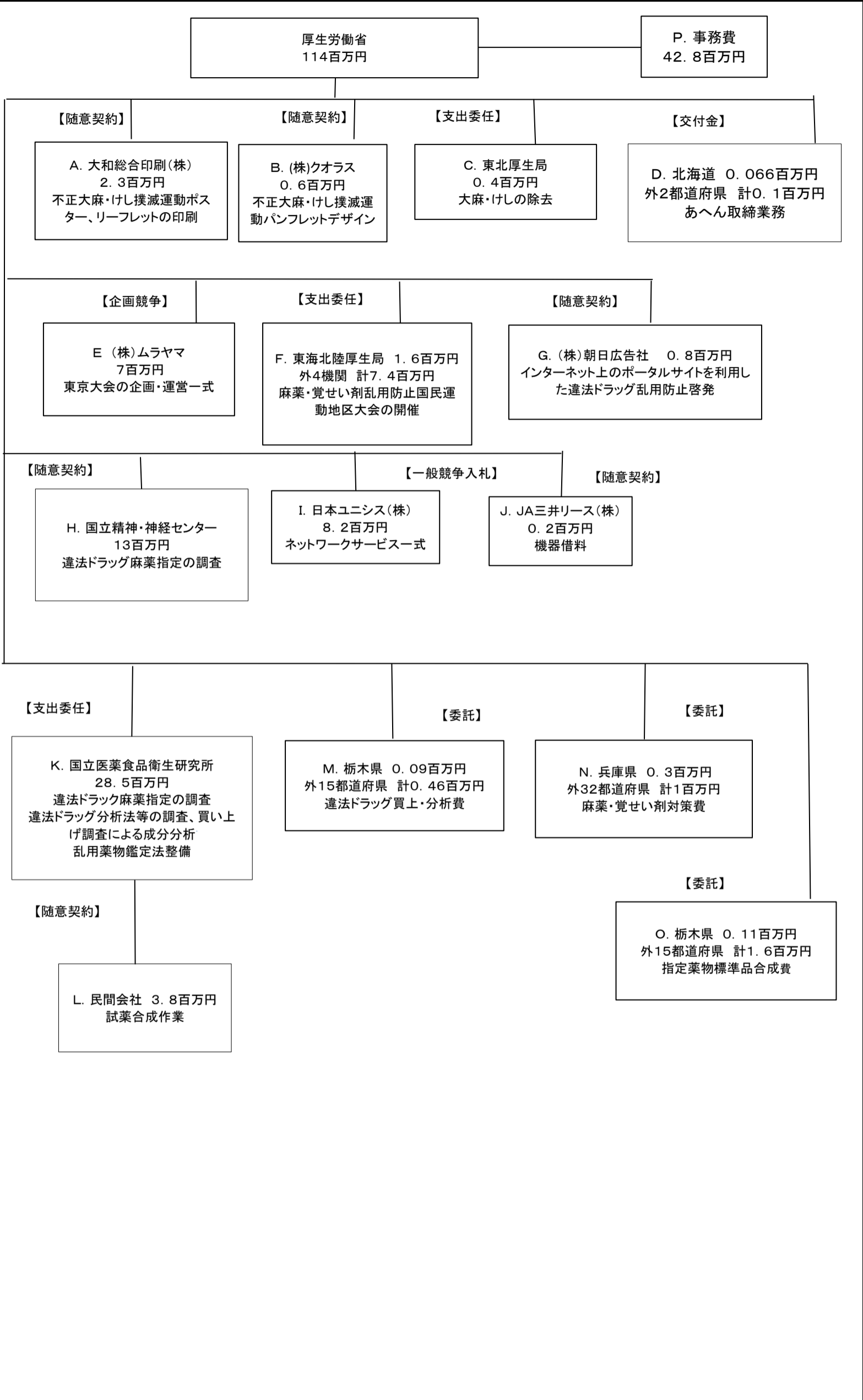
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	麻薬・覚せい剤等対策費		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度		担当課室	監視指導・麻薬対策課		課長 中井川 誠		
会計区分	一般会計		施策名	IV-4-3 麻薬・覚せい剤等の乱用を防止する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	厚生労働省組織令第52条		関係する計画、通知等	第3次薬物乱用防止5か年戦略 不正大麻・けし撲滅運動実施要綱 麻薬・覚せい剤乱用防止運動実施要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	麻薬・覚せい剤等の危害を一般に周知するとともに、その撲滅を行う。また、違法ドラッグの新たな成分指定に必要な分析等を行うとともに、違法ドラッグ等の撲滅を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 地方厚生局麻薬取締部及び都道府県における麻薬取締行政職員に対する研修 2. 野生大麻・けしの除去 3. 国民運動として開催する麻薬・覚せい剤乱用防止運動の地区大会開催 4. 違法ドラッグの分析、乱用薬物の鑑定法整備 5. 再乱用防止対策講習会の開催等							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	189	144	130	114	101	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	189	144	130	114	101	
	執行額	153	115	114				
執行率(%)	81%	80%	88%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	別紙のとおり		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	別紙のとおり		活動実績 (当初見込み)					—
						()	()	
単位当たりコスト	別紙のとおり		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.9	0.4	違法ドラッグについて、買い上げた製品の成分分析及び動物を用いた試験の効果的・効率的な実施のため、予算の配分を見直すことによるもの。				
	報償費	7.3	7.3					
	職員旅費	2.5	2.5					
	麻薬取締旅費	1.0	1.0					
	委員等旅費	3.2	2.5					
	庁費	30.7	24.9					
	医薬品審査等業務庁費	53.9	49.7					
	保健福祉調査委託費	11.1	8.7					
	検定検査事務等委託費	3.7	3.3					
	あへん取締事務交付金	0.1	0.1					
	計	114	101					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・「麻薬取締職員研修」(3週間、麻薬取締職員・都道府県麻薬取締職員・聴講生64名が参加)を開催したことにより、麻薬取締職員として必要な知識・技術の習得及び相互協力強化が図られた。また「麻薬取締協議会」及び「麻薬取締職員研修」(全国6ブロック、関係省庁・取締機関等が参加)に出席したことにより、取締関係機関相互の協力関係強化及び情報共有が図られた。</p> <p>・例年、5月1日～6月30日を不正大麻・けし撲滅運動とし、運動に必要なポスター及び大麻・けしの見分け方のパンフレットを印刷し、都道府県等に送付しているが、平成22年度においては、自生の大麻・けしを約240万本を発見除去し、これら的大麻等の不正流通を防止した。</p> <p>・「麻薬・覚せい剤乱用防止運動地区大会」については、麻薬、覚せい剤、大麻、シンナー、違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)等の薬物乱用防止に関する啓発活動を強力に推進するため、全国6都市において実施した。大会開催について企画競争により効率化を図るとともに、地方厚生局には運動に要する実費を支出委任した。</p> <p>・違法ドラッグの試買調査については、麻薬や覚せい剤と同様の化学構造を有する違法ドラッグの規制を行う観点から、国自らが実施する必要のある事業であり、指定薬物の指定に関して着実に成果を上げていると考える。また、指定された指定薬物に関して、捜査等における鑑定・分析を実施する上で必要な分析法・標準品の整備についても、必要な取組が着実に実施されていると考える。</p> <p>・「再乱用防止対策講習会」及び「薬物中毒対策連絡会議」(全国6ブロック、麻薬取締官、都道府県麻薬取締職員、麻薬中毒者相談員、関係職員等が参加(講習会は一般市民も参加))を開催し、薬物中毒・依存症に対する理解の普及、相談窓口の周知等を図るとともに、関係機関間の連携を強化した。</p> <p>・国際麻薬統制委員会(INCB)等により作成された年次報告等については、必要な翻訳を行い、地区厚生局麻薬取締部、関係省庁等へ翻訳版を印刷・配布した。今後については、配布先からの要望に基づいて、必要最小限の印刷・配布とするか、電子データの公表又は配布とする等、低コスト化を検討する。</p> <p>・麻薬製造等免許・許可電子台帳システムの維持管理については、システムの運用に関して入札により業者を選定し、効率化を図っている。リースの契約終了(平成25年)に合わせ、効率的に業務が実施できるよう見直すとともに、契約内容等についても再検討する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	麻薬・覚せい剤等対策費について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>事業実績を踏まえて会議に係る経費を見直したこと等により予算の削減を図った。 引き続き、適正かつ効率的な予算執行に努めることとする。 (反映額: ▲14百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足
 する) (単
 位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と用途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.大和綜合印刷(株)			I.日本ユニシス(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	印刷製本費	リーフレットの印刷	2.3	雑役務費	ネットワークサービス一式	8.2
	計		2.3	計		8.2
	B.(株)クオラス			K.国立医薬品食品衛生研究所		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	パンフレットデザイン	0.6	備品費	ガスクロマトグラフ・タンデム質量分析装置等	9.3
				役務費	試薬合成作業	3.8
				事務費	消耗品、賃金、光熱水料	15.4
	計		0.6	計		28.5
	E.(株)ムラヤマ			L.民間会社A		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	麻薬・覚せい剤乱用防止運動東京大 会の企画・運営一式	7	雑役務費	試薬合成作業	3.8
	計		7	計		3.8
	F.東海北陸厚生局			M.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	会場借料、講演料等	1.2			
	計		1	計		0
	H.(独)国立精神・神経センター			N.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
事務費	消耗品、賃金、印刷製本費	13				
計		13	計		0	

支出先上位10者リスト

A. 大和綜合印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動用趣意書印刷	2	随意契約	-

B. (株)クオラス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)クオラス	不正大麻・けし撲滅運動パンフレットデザイン	1	随意契約	-

D. 北海道

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道	あへん取締業務	0.07	-	-
2	高知県		0.06	-	-
3	岡山県		0.003	-	-

E.(株)ムラヤマ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	「平成22年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動東京大会」企画・運営等業務一式	7	5	-

F.東海北陸厚生局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)石川県音楽振興事業団	会場借料	0.34	随意契約	-
2	佐野商舗	大会記念品	0.32	随意契約	-
3	(株)金沢舞台	会場設営費	0.29	随意契約	-
4	(株)水谷青少年問題研究所	講演料	0.25	随意契約	-
5	(株)谷印刷	大会プログラム印刷等	0.19	随意契約	-
6	(財)石川県音楽振興事業団	ミニコンサート料	0.08	随意契約	-
7	宮下印刷(株)	消耗品購入	0.06	随意契約	-
8	個人A	講演料	0.05	-	-

I. 日本ユニシス(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ユニシス(株)	麻薬台帳専用ネットワークサービスの利用	8	1	96.59

J. JA三井リース(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JA三井リース(株)	機器借料	0.2	随意契約	-

K.国立医薬品食品衛生研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	島津サイエンス東日本(株)	ガスクロマトグラフ・タンデム質量分析装置 1式	7.8	3	99.97
2	民間会社A	試薬合成作業 一式	3.8	随意契約	-
3	東京電力(株)渋谷	平成22年8月分 電気使用料	2	-	-
4	(株)リガク	試料吹付装置(株式会社リガク製 SPR-3) 1式	1.5	随意契約	-
5	東京ガス(株)	平成22年8月分 ガス使用料	1	-	-
6	尾崎理化(株)	自動融点測定装置 メトラートレド MP50 1点	1	随意契約	-
7	WDB(株)	平成22年7月分 試験研究業務及び事務補助のための人材派遣業務	0.9	-	-
8	WDB(株)	平成22年6月分 試験研究業務及び事務補助のための人材派遣業務	0.9	-	-
9	東京電力(株)渋谷	平成22年6月分 電気使用料	0.8	-	-
10	資金前渡官吏	第68号に基づく平成22年12月賞与分前渡資金	0.6	-	-

L.民間会社A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間会社A	試薬合成作業 一式	3.8	随意契約	-

M.栃木県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	栃木県	違法ドラッグ買上・分析費	0.09	-	-
2	石川県		0.04	-	-
3	北海道		0.04	-	-
4	長野県		0.04	-	-
5	熊本県		0.03	-	-
6	滋賀県		0.03	-	-
7	秋田県		0.03	-	-
8	福井県		0.03	-	-
9	静岡県		0.02	-	-
10	長崎県		0.02	-	-

N.兵庫県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	兵庫県	麻薬・覚せい剤対策費	0.30	-	-
2	大阪府		0.16	-	-
3	山口県		0.09	-	-
4	和歌山県		0.08	-	-
5	大分県		0.05	-	-
6	富山県		0.04	-	-
7	新潟県		0.04	-	-
8	徳島県		0.03	-	-
9	福井県		0.03	-	-
10	北海道		0.03	-	-

O.栃木県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	栃木県	指定薬物標準品合成費	0.11	-	-
2	山口県		0.09	-	-
3	高知県		0.09	-	-
4	長崎県		0.07	-	-
5	愛媛県		0.07	-	-
6	岡山県		0.07	-	-
7	大分県		0.07	-	-
8	熊本県		0.07	-	-
9	福岡県		0.07	-	-
10	佐賀県		0.07	-	-

P.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	監視指導・麻薬対策課長	報償費(取引用経費)	6	-	-
2	(有限)タケマエ	トナーカートリッジ等の購入(9月分)	5	随意契約	-
3	資金前渡官吏	12月分前渡資金(賞与)として	3	-	-
4	大和総合印刷(株)	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動用趣意書印刷	2	随意契約	-
5	キャノンマーケティングジャパン(株)	キャノンデジタル複写機17台の保守及び～消耗品の供給(3/6)	2	-	-
6	独立行政法人国立印刷局	麻薬封かん証紙	1	随意契約	-
7	大和総合印刷(株)	麻薬・覚せい剤行政の概況	1	随意契約	-
8	(株)アイ・アソシエート・ジャパン	翻訳(日本語→英語)薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査(2008年)	0.9	随意契約	-
9	郵便事業株式会社	平成22年度後納郵便料(7月分)	0.7	-	-
10	資金前渡官吏	6月分前渡資金(賞与)として	0.7	-	-

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (毎年度)
	本事業は、麻薬・覚せい剤の危害の周知、再乱用の防止対策及び効果的な取締まりのための違法ドラッグの分析等を通じ、麻薬・覚せい剤等の乱用撲滅を図ることを目的としており、成果について定量的に示すことはできない。	成果実績					
達成度							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①麻薬取締職員研修の開催	活動実績	開催箇所	1	1	1	—
		(当初見込み)				(1)	(1)
	②麻薬取締協議会・麻薬職員会議への出席	活動実績	出席箇所	6	6	6	5
		(当初見込み)				(6)	(5)
	③不正大麻・けし除去状況	活動実績	本	411,137	165,823	230,918	—
		(当初見込み)					
	④不正大麻・けし撲滅運動用パンフレット等の配布	活動実績	万部	13	14	14	14
		(当初見込み)				(14)	(14)
	⑤麻薬・覚せい剤乱用防止地区大会の開催	活動実績	開催箇所	7	6	6	—
		(当初見込み)				(6)	(6)
	⑥麻薬・指定薬物の指定	活動実績	物質	7	6	5	5
(当初見込み)							
⑦違法ドラッグ(指定薬物)試買	活動実績	製品	28	29	31	—	
	(当初見込み)					(30)	
⑧違法ドラッグ(指定薬物)分析法の作成	活動実績	物質	6	6	5	—	
	(当初見込み)					(5)	
⑨違法ドラッグ(指定薬物)標準品の整備	活動実績	物質	6	7	6	—	
	(当初見込み)					(5)	
⑩薬物中毒対策連絡会議・再乱用防止対策講習会の開催	活動実績	開催箇所	6	6	6	—	
	(当初見込み)				(6)	(6)	
単位当たりコスト	① 135千円/箇所	算出根拠	執行額(135千円)/開催箇所数				
	② 179千円/出席箇所	算出根拠	執行額(1,074千円)/出席箇所数				
	③ 1.7円/本	算出根拠	執行額(1,448千円)/本数				
	④ 238千円/配布箇所	算出根拠	執行額(3,343千円)/配布箇所数				
	⑤ 2,400千円/開催箇所	算出根拠	執行額(14,400千円)/開催箇所数				
	⑥ 2,691千円/物質	算出根拠	執行額(13,455千円)/物質数				
	⑦ 15千円/製品	算出根拠	執行額(462千円)/製品数				
	⑧ 5,385千円/物質	算出根拠	執行額(26,925千円)/物質数				
	⑨ 460千円/物質	算出根拠	執行額(2,760千円)/物質数				
	⑩ 37千円/開催箇所	算出根拠	執行額(226千円)/開催箇所数				